



CIESF NEWS LETTER

2013 November 第18号

公益財団法人CIESFは、非営利で国際的な民間の支援団体です。基礎教育の質の向上を主な目的とし、その上で高度人材育成も行い、カンボジアをはじめとした途上国の発展を支援します。

【教育に関する格言⑩】

完璧だと思っても、もう一押しすれば、おまけが手に入る。

——トーマス・エジソン

こんには、CIESFをご支援くださる皆さま、いつもありがとうございます。そして、このニュースレターを手にして下さった方々、出会いに感謝します。2013年のカレンダーもあと2枚になりました。そろそろ今年を振り返る季節ですね。
ミャンマーで2つのビジネスプランコンテストを開催しました

今年で3回目となりますが、ミャンマーにて2つのビジネスプランコンテストを開催しました。ミャンマーは、ビルマ時代東南アジア有数の大国であり、人的資源に恵まられていました。しかし、軍事政権下において欧米諸国からの経済制裁を受け、国内の産業の発達に大きな影響を受けました。若者たちから起業家を育成し、将来の雇用を創出することがビジネスプランコンテストの目的のひとつです。

ミャンマー・コンピューター協会と共催のIT事業に特化した「ミャンマーITビジネスプランコンテスト」と、ミャンマー商工会議所と共催の「ミャンマービジネスプランコンテスト」の2種類のコンテストを開催しています。また、後者においては23歳以下の若者の部と24歳から28歳までの若者の部の2部構成でそれぞれ優秀チームを表彰しています。これらのコンテストでは、若者たちのビジネスの感覚を養うとともに、その国の経済全体を盛り上げて行くきっかけをつくっていきます。



ミャンマー商工会議所と共催のビジネスプランコンテストは年齢によって2部門に分かれていて、それぞれ3チームが表彰されました



ミャンマーコンピュータ協会と共催のITビジネスプランコンテストの表彰式は、毎年ヤンゴンで開催される国際ICT展示会のイベントのひとつとなっています

2つのビジネスプランコンテストのそれぞれの受賞チームのプランについては、CIESFウェブサイトにてご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

中々です！ こんな企業団体様を募集

●8月末に開催したカンボジア写真展にて展示した写真を社内等に展示して下さる企業団体様
●2月に表彰式を行うカンボジアピ

ビジネスモデルコンテストのスポンサーとなつて下さる企業団体様



昨年は、キリンビルレッジ株式会社様が、社員の方を対象に、カンボジアミニ写真展を開催してくださいました。今年も予定されています。

新しいご支援ご協力

「カントリーリストジャパン」株式会社様の寄付機能付き自動販売機がスタートしました。自動販売機の設置を行うことで、CIESFの活動をご理解していただける企業様より、寄付を集めていただいています。またCIESFの紹介を掲載したフライヤーを作成し、自動販売機の営業の際に活動紹介を行つてくださっています。ペットボトルや缶のほかに、カップの自動販売機も選べます。設置は関東圏に限られます。



株式会社リアルマックス様は、運営するゴルフ用品店アトミックゴルフにて寄付付きゴルフボールを販売し、売上げの一部をカンボジアの教育支援へ寄付して下さっています。アトミックゴルフのウェブサイトからも購入できますので、ゴルフをやる方ご本人、もしくはプレゼントとしてご友人へご購入はいかがでしょうか。

Atomic Golf x CIESF
あなたの Good Shot がカンボジアの笑顔に変わる

環境なき「教師団」は随時募集しています

10月に3名の先生が赴任し、活動も本格始動しています。新任の先生の活動の様子も随時CIESFウェブサイトにてご紹介してまいります。

「国境なき教師団」とは、国境を越えて教育支援を行うCIESFの（ベトナム）教師たちの組織です。国境なき教師団に所属する教育アドバイザーは毎年大勢の教師の卵を育てているカンボジアの教員養成学校の教官たちと一緒に教師レベル向上のための活動を行っています。

CBTCの2期卒業式&3期入学式を開催しました

CIESF Business Trainng Center (CBTC)は、カンボジアにおける産業人材育成事業としてCIESFが運営している職業訓練学校です。設立2011年。



式には、多くの来賓も招かれました。2期卒業生ひとりひとりに、校長の土居より卒業証書（日本語で書かれたもの）が授与されました

日本語とビジネススマナリーを学んだ卒業生は、これから日系企業等でスタツとして活躍することになります。仕事をしながら通つてきた生徒も大勢います。皆さん、がんばりました！大勢の様子、CBTCとCIESFのFacebookページに掲載しています。卒業生代表の日本語スピーチもすばらしいのでぜひご覧ください。

Facebook

ウェブサイト上のニュースや、裏話などをお届けしています。もつと皆さんと交流したいと思っています。投稿やコメントなども残していただけただけなら嬉しいです。いただいたコメントに対するお返事100%を目指しています。
<http://www.facebook.com/ciesf>
「いいね！」をお願いします。



いいね！
お願いします。

法人サポーター・個人サポーター募集

CIESFの活動は、皆さまのご支援で成り立っています。法人と個人のサポーターを随時募集中です。詳細はウェブサイトにてご確認ください。

シーク 検索



<http://www.ciesf.org>

カンボジアオフィススタッフが発信する「現地レポート」、教育アドバイザーの先生たちの日々の活動を綴った「教育アドバイザーの活動日誌」は、CIESFのウェブサイトにて絶賛公開中です！

10月に新たに赴任した先生からもレポートが届け始めています。どんな様子が届くかこれからとても楽しみです。

ぜひ読んでみてください♪

発行：公益財団法人CIESF 日本事務局
〒107-0062
東京都港区南青山3-17-1 フロムファイブ302
Tel:03-6439-5990 Mail:info@ciesf.org

編集後記

朝晩はだいぶ冷え込んできましたが、体調を崩されたりしていませんか。この季節といえば、日々変化を見せる紅葉が楽しみです。先日、「こうよう」と「もみじ」はなぜ同じ漢字なのか、というのが親しい友人の間で話題となりました。結局、「もみじ」という名称の固有の植物は存在せず、そう呼んでいるのは楓であること。であるから、植物が赤く色づく様を「こうよう」と言い、色づいた状態を「もみじ」と言うのである、という結論に達しました。これは、なかなか言い得て妙な気がしますが、いかがでしょう。頭脳集団であるということがわかったので、次回は「からい」と「つらい」について考えてみたいと思います。(YM)